

2023-2024年度



国際ロータリー テーマ

世界に希望を生み出そう

第2690地区 スローガン

希望の種を播きましょう。育てましょう。

益田ロータリークラブ スローガン

希望は心の太陽である

**2024年1月26日〈金〉第3例会 第2975回**

例会場：益田商工会議所2階会議室

事務局 TEL：080-2923-1616 FAX：23-7379 クラブ番号：14716

会員専用ページパスワード（英数半角）：masuda0078564085

I M記念ページパスワード（英数半角）：welcome20202021im

ロータリーの友電子版 ID：2690-00407

パスワード：00407-242

～～～プログラム～～～

12：30

◎開会の言葉

田上幹事

◎開会点鐘

田原会長

◎ロータリーソング：「我等の生業」 斉唱

◎ゲストスピーカー&ビジター紹介

田上幹事

本日は矢富会員による会員スピーチのた移動例会のため、ゲスト&ビジターはありません。

◎食事案内《きりた》

安野SAA

以下午後の部

◎会長挨拶

田原会長

◎スマイル報告

安野SAA

◎幹事報告

田上幹事

1. 本日1月第8回理事会を開催しますので、理事の方はご出席をお願い致します。
2. 2月2日2月第1例会は田上会員による会員スピーチ、及び2月9日2月第2例会は増野会員のインシェーションスピーチの予定です。なお、2月9日例会終了後、2月第9回理事会を開催しますので、理事の方はご出席をお願い致します。
3. 2月8日木曜日15時30分～30分程度を目処に、明誠高校インターアクトクラブと合同で、奉仕活動「妙義寺清掃奉仕」を行います。日程の空いている方は参加をお願い致します。なお、妙義寺宛てに送付した依頼書をレターケースにアップしました。
4. 2月23日は休会（当日祝日：天皇誕生日）です。
5. 今年度の明誠高校インターアクト例会開催予定は、3/5（火）で、明誠高校Mラボ（3号館3F）、16時～16時20分の予定です。今回は水曜日ではなく火曜日です。振るってご参加をお願い致します。なお、例会プログラム中に「ロータリアン・スピーチ」がありますので、参加される方は、30秒～1分程度の挨拶を考えておいてください。
6. 国際ロータリー第2610地区 原 勉ガバナーより、能登半島地震支援金の要請が来ています。受付期間は1月10日～3月29日となっています。本日の1月理事会で検討致します（LC）。
7. 今年の明誠高校の卒業式は3月1日となっております。青木インターアクト小委員会委員長よりロータリー賞準備の指示が出ていますので、事務局には調達をお願い致します。
8. ガバナー事務所より、ポリオ根絶に向けて、「ポリオ・プラス・ソサエティ」の案内が来ています。申し込まれた方は年額100ドルの寄付を行うというものです。ガバナー事務所より周知要請が来ていますので、LINEグループでも流しましたが、この週報にも添付します。

## ◎委員会報告

### 公共イメージ委員会

2024-2025年度のR I テーマ等の資料が届きました（L C）。できるだけ早くクラブ事業計画・運営計画報告書を準備したいと思いますので、永島会長エレクトにおかれましては、次年度用クラブ事業計画・運営計画報告書の表紙のデザインをお願い致します。

### クラブ管理運営委員会

| 会員数 | 出席  | 欠席 | 長欠 | H C出席率 | M U |
|-----|-----|----|----|--------|-----|
| 21名 | 13名 | 8名 | 0名 | 61.9%  | 5名  |

本日のMY箸の使用率は 11/13 でパーセントでした。

## 会員スピーチ(矢富会員)

### 「矢富邦久 カンボジアの旅」

## ◎閉会点鐘

13:30

田原会長

**MU**

明誠高校インターアクトクラブ1/24例会

青木会員、佐々井美穂会員、増野会員、久城会員、田上会員

創立S36年1月24日 THE ROTARY CLUB OF MASUDA 承認S36年3月16日

会長 田原裕司 副会長 永島一忠 幹事 田上尚志 副幹事 佐々井美穂 会計 重親政継 SAA: 安野光雄

## 2023年1月19日会長挨拶

別紙記載のとおり。

## 注意事項

- ① 例会にはできるだけマイ・箸をお持ち下さい。

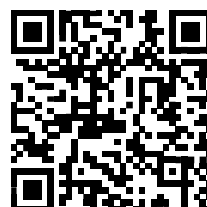
## 欠席届出の方法について

- ① 予め例会に欠席することが分かっている場合には、火曜日までに事務局（サウンド・パレット）に連絡する。出席の場合は連絡を要しないものとする（出席連絡をしても構わない。）。
- ② 連絡方法は会員の多くが見られるLINEグループを推奨するが、LINEグループへの参加は自由であるし、LINEを好まない会員もいるので、連絡方法はFAX（サウンド・パレット：0856-23-7379、電子メール（アドレス：[rcmasuda@tx.miracle.ne.jp](mailto:rcmasuda@tx.miracle.ne.jp)）、電話（益田ロータリークラブ事務局専用携帯電話：080-2923-1616）など、特に制限は設けないこととする。
- ③ 事務局は、水曜日の最初の仕事として、例会欠席予定者をLINEグループで発表し、会員に確認を求める。但し、LINEグループ不参加者に対してはショートメール、電子メール、FAX、電話など適宜の方法を用いる。
- ④ 急用で欠席することもあるので、欠席する場合には火曜日を過ぎていても連絡する。火曜日までの連絡を失念していた場合も同様とする。

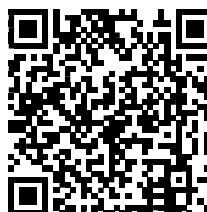
会員専用ページへのQRコードはこちら



会員専用ページレターケースへのQRコードはこちら



ウェブIM記念サイトへのQRコードはこちら



## 2023ー2024 インターシティミーティング 会場周辺地図





# The Polio Plus Society

## ポリオ プラス ソサエティのご案内

ロータリー会員の皆様へ

(CC:クラブ事務局様)

日頃は、国際ロータリーの最優先事項であるポリオ根絶活動にイベント、寄付等を通じご協力を賜り誠に有難うございます。

お陰様でポリオ根絶まであと少しというまでになってまいりました。しかしながら、根絶を迎えるまでは今までと同様に毎年多額の資金が必要となっております。

また、現状の不安定な政治環境、気候変動によると思われる災害もあり、根絶活動の遂行に予断を許さない状況でもあります。

今回のご案内は、ポリオ根絶までの活動資金の安定と増加にご協力いただくために世界のロータリー会員の皆様に表記のソサエティのご紹介をさせて戴き、多くの方々にご参加をお願いするものです。

この「**ポリオ プラス ソサエティ : The Polio Plus Society (PPS)**」プログラムは、すでに多くの国々のロータリー会員が参加しており、毎年 100 ドルをロータリー財団の「ポリオプラス」への寄付をお約束いただけるロータリー会員に登録していただき登録証とソサエティメンバーのピンバッジを受取っていただくものです

なお、このご寄付につきましてもゲイツ財団より 2 倍の上乗せがございました。

つきましては、地区ガバナーよりポリオ プラスソサエティプログラムの案内と登録申込書がガバナー事務局を通じ送られますので下記のステップに従って登録をお願いしたいと存じます。

ステップ 1: 参加希望のロータリー会員は、登録申込用紙に記入し地区事務局もしくは地区ポリオプラス委員会に提出していただく。 (各クラブにてまとめる)

ステップ 2: 各地区は申込者数に応じて、**PPS** メンバー ピンバッジを注文していただく。 (地区事務局にて)

ステップ 3: **PPS** メンバーピンバッジと所定の登録証を作成し登録者に送っていただく。  
(なお、登録証用紙の厚さは 135 kg 推奨) (地区事務局より該当クラブへ)

ステップ 4: 以後は、**PPS** メンバーとなられた方が年間 100 ドル (100 ドル以上も可、複数回分割も可) を My Rotary、或いはクラブ事務局より「ポリオプラス」指定にてご寄付いただくこととなります。 (登録されたご本人)

なお、ガバナー地区事務局では名簿管理のみで、ご寄付の実績管理はロータリー財団にて行います。 何卒、多くの会員のプログラムへのご参加の程宜しくお願い申し上げます。

2024 年 1 月 21 日

国際ロータリー

第 1 地域 ポリオ根絶コーディネーター 高柳育行 (本庄 RC)  
第 2 地域 ポリオ根絶コーディネーター 伊藤雅基 (駒ヶ根 RC)  
第 3 地域 ポリオ根絶コーディネーター 前田直俊 (坂出東 RC)

※ 手順及び必要な書式・記載例等は別紙となります。

## ■ PPS プログラムへの登録手順について（会員およびクラブ事務局）

|                 |                                                                                                       |
|-----------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 申込み             | ① 申込会員は所属のクラブ事務局へ「申込書」を提出<br>② クラブ事務局は登録者名簿（任意書式）に記載し保存                                               |
| 登録              | クラブ事務局より地区ガバナー事務局へ「申込書」を送付<br>(添付メール可)                                                                |
| 登録証<br>と<br>バッジ | 地区ガバナー事務局より送られる「登録証」「ピンバッジ」を登録者<br>にお渡しいただく（例会時を推奨）                                                   |
| 継続的な<br>ご寄付     | 登録者は毎年 100 米ドル（或いはそれ以上）を<br>「ポリオ根絶」へご寄付いただくこととなります（分割も可）<br><br>(ご寄付は My Rotary サイトか通常の振込みにてお願い致します。) |

なお、各クラブ事務所では登録証とピンバッジのお受取り後は、特段の作業はございません。ご寄付の状況はロータリー財団の寄付実績に記録され PHF 認証レベルの対象となり、クラブ、地区の実績にも反映されます。

ご問合せは、各地域のポリオ根絶コーディネーターまでお願いいたします。  
「連絡先」

|             |              |                          |
|-------------|--------------|--------------------------|
| 第 1 地域 EPNC | 高柳育行（本庄 RC）  | incho@takayanagi-dc.com  |
| 第 2 地域 EPNC | 伊藤雅基（駒ヶ根 RC） | ma-ito@itodenko.co.jp    |
| 第 3 地域 EPNC | 前田直俊（坂出東 RC） | unagiinu@maedaseikei.net |



## The Polio Plus Society

### ポリオ プラス ソサエティ参加申込書

私はロータリー会員として、また国際ロータリーの最優先事項であるポリ根絶の支援者として、ポリオ プラス ソサエティ プログラムに参加したいと思います。

#### 第2690地区ポリオプラス委員長

- ・私はここに、ロータリー財団のポリオプラス基金に毎年、年間少なくとも100米ドルあるいは100米ドル以上寄付することを約束します。
- ・私は、世界保健機関（WHO）がポリオの根絶を宣言するまで、毎年上記の額を寄付することで、ロータリーが歴史を作ることに協力いたします。

|             |  |      |         |
|-------------|--|------|---------|
| お名前（漢字）     |  | 申込日付 | 20 . .  |
| お名前（大文字 英字） |  |      |         |
| メールアドレス     |  |      |         |
| 所属クラブ名      |  | 地区名  | 第2690地区 |

- 
- ☐ ポリオ プラス ソサエティのメンバーには登録証とピンバッジが送られます。
  - ☐ ポリオ プラス ソサエティ メンバーの寄付はポールハリス表彰と大口寄付者への寄付として加算されます。
  - ☐ この寄付は、ビル&メリンダゲイツ財団より2倍の上乗せ対象となりポリオ根絶活動に活用されます。
  - ☐ 寄付は、**My Rotary** あるいはクラブ事務局にてお願いいたします。
  - ☐ **My Rotary** にクレジットカードを登録しておくことで、スムーズに寄付手続きが行え、寄付額も少額（1,000円単位から）が選べます。
  - ☐ 税控除の対象となる寄付は、[my.rotary.org/donate](https://my.rotary.org/donate) で、「ポリオ根絶」をクリックして行ってください。

## The Polio Plus Society    ポリオプラスソサエティ    登録者名簿

クラブID クラブ名 

| 番号 | 会員ID | 会員名 | 登録日 | Pin | 備考 | 記載者 |
|----|------|-----|-----|-----|----|-----|
| 1  |      |     |     |     |    |     |
| 2  |      |     |     |     |    |     |
| 3  |      |     |     |     |    |     |
| 4  |      |     |     |     |    |     |
| 5  |      |     |     |     |    |     |
| 6  |      |     |     |     |    |     |
| 7  |      |     |     |     |    |     |
| 8  |      |     |     |     |    |     |
| 9  |      |     |     |     |    |     |
| 10 |      |     |     |     |    |     |
| 11 |      |     |     |     |    |     |
| 12 |      |     |     |     |    |     |
| 13 |      |     |     |     |    |     |
| 14 |      |     |     |     |    |     |
| 15 |      |     |     |     |    |     |
| 16 |      |     |     |     |    |     |
| 17 |      |     |     |     |    |     |
| 18 |      |     |     |     |    |     |
| 19 |      |     |     |     |    |     |
| 20 |      |     |     |     |    |     |
| 21 |      |     |     |     |    |     |
| 22 |      |     |     |     |    |     |
| 23 |      |     |     |     |    |     |
| 24 |      |     |     |     |    |     |
| 25 |      |     |     |     |    |     |
| 26 |      |     |     |     |    |     |
| 27 |      |     |     |     |    |     |
| 28 |      |     |     |     |    |     |
| 29 |      |     |     |     |    |     |
| 30 |      |     |     |     |    |     |

Pin

○

×



## 2024-25 年度テーマ講演

ステファニー A. アーチック  
国際ロータリー会長エレクト  
2024 年 1 月 8 日

ロータリーファミリーの皆さま、こんにちは。魅力あふれるチーム (the Irresistibles) である 2024-25 年度地区ガバナーの皆さまに向けてお話しでき光栄です。私が皆さまを「マイファミリー」(私の家族) と呼ぶとき、単に親切心からそうしているわけではありません。本当に、皆さまを家族同様に思っています。

今日は、ロータリーファミリーのとても大切なメンバーたちに特別なスポットライトを当てることから始めたいと思います。数週間後に私は、素晴らしいヘルスワーカーの女性たちとお会いするためにパキスタンを訪れます。

ポリオをあらゆる場所から根絶することは、パキスタン全土でこの難しい仕事を一つずつこなすことを意味します。それは、困難で、時には危険な仕事です。女性たちは、文字通り、山を登って人里離れた場所で子どもたちに予防接種をしますが、それは困難さの半分にも及びません。彼女たちは、誤情報や先入観と絶えず闘わなければなりません。

パキスタンで、そして世界でポリオが根絶されたら、その大部分はこれらの女性たちのおかげです。

皆さまの多くはこれらのワーカーと決して会うことはないでしょう。でも、皆さまが彼女たちをサポートし、その貢献を大切にしていることを、パキスタンに行ったら彼女たちに知ってもらいたいと思います。現地で彼女たちとシェアできるよう、ぜひ総立ちの拍手を送ってください…。カメラの準備をしますので、ちょっとお待ちください。

大きな拍手に加えて、これらのヘルスワーカーとポリオ根絶活動を支援する最善の方法は、認識向上と資金調達です。クラブまたは地区のポリオプラス・ソサエティへの参加や設立は、今からでも遅くありません。私たちの寄付に対しては、ビル&メリンダ・ゲイツ財団が引き続き 2 倍額を上乗せしますが、年次募金目標である 5,000 万ドルを私たちが達成することが条件となります。

認識向上を促すには、地元の議員や政府のリーダーに連絡し、ポリオが現在も脅威であることを伝えて、ポリオ根絶への支援を呼びかけてください。ポリオは今も私たちの最優先事項であり、最大限のコミットメントが必要とされます。成すべき重要な仕事はまだ多くあります。

ありがたいことに、活動をしやすくし、クラブでの体験を魅力的なものとするために、ロータリーの行動計画があります。そこからロータリーのマジック(魔法)が始まります。分断された世界を癒すには、そのマジックが必要です。世界の武力紛争と避難民の数は、驚くほどのスピードで増加しています。ポジティブなインパクトをもたらしたければ、私たちがベストを尽くす必要があります。

これは、組織としての私たち自身について、いくつかの変更を加える必要があるかもしれないことを意味します。変化に対して不安を感じるかもしれませんが、私たちが共に変化すればそれも和らぎます。

そのことを念頭に、クラブがよりよくなるために変化し、ロータリーの強さを維持できるよう、皆さま全員に行動計画の推進者となっていただくようお願いいたします。行動計画には継続の余地が十分にあります。この計画は、ロータリーの最善のアイデアを捨てるのではなく、それを土台として築いていくものです。

行動計画は、地区内のクラブでの体験をよりよくするのに役立つ手段であると考えてください。皆さまには影響力があることを忘れないでください。クラブを設立するのは地区ガバナーです。皆さまは、クラブのリーダーが創造的に考え、既存会員と将来の会員のために魅力的な体験を生み出せるよう後押しできます。これは、皆さんの地区でのやり方を変えることを意味するかもしれません。地区が過去 50 年間に同じ方法で物事を行ってきたのであれば、おそらくそれを見直す時が来ているでしょう。行動計画は、クラブの強みと弱み、改善点を特定する上で役立つものです。

地区内のクラブが活発に活動していない場合、または会員が減っている場合、地域社会にもっと合った新クラブを結成する時が来ているのかもしれませんが。クラブ会員が何を望んでいるのかを尋ね、地域社会のニーズとの橋渡しをしましょう。クラブや地区が長年変わっていないからといって、誰も変化を望んでいないわけではありません。地区ガバナーである皆さまには、向上する力をクラブ会員に与える素晴らしい機会があります。

地区内のクラブ会員と連絡を取り、クラブでの体験はどうか、クラブをよりよくするために何ができるかを尋ねてみてください。また、まだ入会していないけれどロータリー会員になるべき地区のリーダーと話すことを検討してください。その人たちはロータリーのことを知らないのかもしれませんが。あるいは、地元クラブの現在の構造がその人たちに適していない可能性もあります。

心からクラブへの帰属意識を持てずにいる会員がいることにも気づくかもしれません。だからこそ、多様性、公平さ、インクルージョン、そして帰属意識へのコミットメントを広げることが重要です。

奉仕の心と実行力のある人は誰でも、ロータリーに属しています。行動志向の次世代の人たちをオープンな心で迎えていただけることを願っています。たとえ、地元クラブの典型的な会

員とは異なるタイプの人であっても、DEI を受け入れれば、共通の目的のために結束しやすくなります。ともに献身し、力を注ぐことで、ロータリーは最も効果的で時代に即した存在になることができます。

しかし、活動はそこで終わるわけではありません。私たちがクラブについて人びとに伝えなければ、クラブが魅力的であると誰も知ることはありません。事実、この困難の時代に前向きなイメージを広げ、積極的平和を広げるには、ストーリーテラー（語り部）が必要とされます。

平和構築は私の最優先事項の一つであり、この国際協議会は地区ガバナーとなるための準備以上のものです。ロータリーの平和構築プログラムとイニシアチブを支援するための行動喚起のときなのです。

そのようなプログラムの一つに、ロータリー平和フェローシップがあります。これは、平和と開発の専門家が紛争の終結と防止に取り組むのを支援するために、20 年以上前に始まったロータリー財団のプログラムです。

私たちは、世界各地の名門大学にあるロータリー平和センターで学ぶためのフェローシップを提供します。これまでに 1,800 人以上の平和フェローがロータリー平和センターを卒業し、よりよい世界を築くために現在 140 カ国以上で活躍しています。

また、オットー＆フラン・ウォルター財団 (Otto and Fran Walter Foundation) からの 1,550 万ドルのご寄付のおかげで、トルコのイスタンブールにあるバーチェシェヒル大学に設置される平和センターで、もっと多くの地域の平和構築者を引き続き支援できます。

第一期生たちは 2025 年初旬にイスタンブールに到着します。これを記念し、ロータリー会員、ロータリー平和フェロー、積極的平和アクティベーターなどの人たちが、2025 年 2 月に予定されているロータリー会長平和会議に集います。

この会議のテーマは、「分断された世界を癒す」です（もうすぐ発表する年次テーマではありません）。この会議は、ロータリーの平和活動に焦点を当て、ともに学ぶ機会となります。

平和会議についての詳細は、シンガポールで開催される国際大会で伝えられます。現地で皆さまにお会いするのが待ちきれません。

それまでの間、皆さまと地区の会員は、平和の推進のために多くのことを行うことができます。地域社会で平和への希望を広めたいという会員は、地元の公園や遊び場、人びとが集う場所にピースポールを設置できます。私が最も好きな平和構築の手段の一つに、「四つのテスト」があります。すべてのロータリー会員が、単に四つのテストを暗唱するのではなく、それを真に実践していれば、世界はよりよくなるでしょう。

ロータリー会員が平和構築活動を支援する方法はたくさんありますが、今日、覚えておいていただきたいことが一つあります。それは、平和を世界に広げるには、まず自分自身の中に平和を見出さなければならないということです。

思いやりある行動を取ることで、不安や落ち込んだ心を和らげ、既知のどのアプローチよりも社会的なつながりを効果的に促すことができます。私たちは、他者を助けることに喜びを見出しますが、バランスを取るという難題にも直面しています。自分たちを変えつつも、自分たちの真の姿に忠実であり続けなければなりません。

私のテーマの色としてオレンジとスカイブルーを選んだのは、このためです。オレンジは、秋の主な色として、季節の移り変わり、つまり、一つの段階の終わりと別の段階の始まりを表しています。実際、オレンジ色は変化を表す主な色です。

一方、青は、知識と知性、つまり信頼性と忠誠を連想させます。青は、オープンなコミュニケーションへの意欲を与えます。これらの色の組み合わせは、自分自身を変え、世界を変えながら共に前進したいという熱い思いを表しています。

ということで、前置きが長すぎました。2024-25年度のテーマを聞く準備はできていますか？

では、テーマをお教えしますが、その前にある逸話を簡単にご紹介します。

数年前、私はドミニカ共和国で浄水器の設置を手伝っていました。浄水器の片方から汚い水が入り、反対側から透明な水が出てくるのを、二人の少年が見ていました。その水の流れを最初に止めた時のことを、私は決して忘れません。少年の一人が私の袖をつかんで、「もう一度魔法を見せて」と言ったのです。

もちろん、その浄水器が魔法なのではありません。浄水器を輸送し、設置し、受益者の方々と協力してメンテナンスを行うために、私たちは懸命に活動しました。安全な水を簡単に入手できれば自分たちの人生が変わるということを、少年たちは知っていました。私が少しでもその力になれたと知ったことで、私の人生も変わったのです。

このため、私たちの年度のテーマは、「ロータリーのマジック」です。

誤解しないでください。私たちは魔法の杖を振って呪文を唱えるだけで会員を増やしたり、ポリオを根絶したり、世界に平和をもたらしたりするわけではありません。

それは皆さん次第です。プロジェクトを終えるたび、寄付するたび、新会員を迎えるたびに、皆さんはマジック(魔法)を生み出すのです。

皆さまの地域のクラブを突き動かすものが何であれ、「ロータリーのマジック」がそれを促進します。ロータリーファミリーに新会員を加えることで、「ロータリーのマジック」を広げることができます。女性と女兒の力を解き放つことで、「ロータリーのマジック」を解き放つことができます。

す。世界に変化をもたらすための資金を募ることで、「ロータリーのマジック」を前進させることができます。

ロータリー会長、そして地区ガバナーとしての私たちの1年が終わるとき、このマジックが続いていくようにする準備ができている人が大勢いるかどうかは、私たち次第です。

私はロータリーファミリーを愛しています。この会場でその愛を感じることができます。だからこそ、皆さまには地区のすべてのクラブを魅力的にする力があると知っています。

この国際協議会は永遠に続くわけではありませんから、どんなに小さな瞬間も最大限に活用してください。束の間のつながりが生涯の友情につながるかもしれません。学んだシンプルなことが、皆さまのロータリー人生を変えるかもしれません。そのような機会を見逃さないでください。

家に帰ったら、「ロータリーのマジック」を使って世界を変えていきましょう。